

第 52 期

決 算 報 告 書

平成 30 年 4 月 1 日 から

平成 31 年 3 月 31 日まで

澁澤ファシリティーズ株式会社

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	299,661	流動負債	144,115
現金	652	営業未払金	100,532
預金	165,320	前受金	1,733
取引先未収金	132,120	預り金	6,992
取引先立替金	29	未払法人税等	24,960
前払費用	1,520	賞与引当金	8,120
その他	17	その他	1,778
固定資産	328,238	固定負債	33,314
有形固定資産	45,267	長期預り金	1,200
建物	36,732	退職給付引当金	24,598
構築物	3,257	長期繰延税金負債	7,516
器具備品	471		
車両運搬具	1		
土地	4,805	負債合計	177,430
無形固定資産	609	(純資産の部)	
施設利用権	609	株主資本	408,975
投資その他の資産	282,361	資本金	20,000
投資有価証券	92,705	利益剰余金	388,975
関係会社株式	179,306	利益準備金	5,000
その他	10,350	その他利益剰余金	383,975
		別途積立金	136,300
		繰越利益剰余金	247,675
		評価・換算等差額等	41,494
		<small>その他有価証券評価差額金</small>	41,494
		純資産合計	450,469
資産合計	627,900	負債純資産合計	627,900

(注)

固定資産減価償却累計額

63,945 千円

注 記 表

(重要な会計方針に係る事項)

1. 有価証券の評価基準および評価方法
 - ・ 関係会社株式・・・移動平均法による原価法によっています。
 - ・ 時価のあるもの・・・期末日の市場価格による時価法によっています。
2. 棚卸資産の評価基準および評価方法
個別法による原価法を採用しています。
3. 固定資産の減価償却の方法
 - ・ 有形固定資産（リース資産を除く）・・・定率法により償却しています。
ただし、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物
附属設備及び構築物については、定額法によっ
ております。
 - ・ 無形固定資産（リース資産を除く）・・・定額法により償却しています。
4. 引当金の計上基準
 - ・ 賞与引当金・・・従業員賞与の支給に備えるため、当期に負担すべき支給見込額を計上
しています。
 - ・ 退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、自己都合退職による期末要支給
額を計上しています。
5. 消費税等の会計処理は、税抜き方式によっています。

(貸借対照表に関する注記)

- | | |
|------------------------|------------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 63,945 千円 |
| 2. 関係会社に対する金銭債権および金銭債務 | |
| ①短期金銭債権 | 107,093 千円 |
| ②短期金銭債務 | 582 千円 |

(株主資本等変動計算書に関する注記)

当事業年度末日における発行済株式総数・・・普通株式 32,000 株
当事業年度末日における資本金の額・・・・・・・・・・20,000 千円

(1 株当たり情報に関する注記)

1 株当たり純資産額 14,077 円 18 銭

1 株当たり当期純利益 537 円 94 銭

(その他)

貸借対照表、損益計算書及びその他業績関係諸表は、表示単位未満の端数を切捨てとし、また百分比につきましては、表示単位未満の端数を四捨五入して表示しています。

以 上